

令和5年6月13日(火)

1年97名 2年118名 3年105名
全校生徒数320名 PTA会員数285名



ホームページアドレス <http://www.fujinomiya-shizuoka.ed.jp/jh-school/03miya3>

6月になり、梅雨空が続いています。今月は、中旬に定期テスト、下旬から中体連大会がはじまるなど、これまでの力を試される場面が続きます。感染症対策を講じながら、力を発揮できるように整えていきます。全校集会では以下のように話をしました。

やり抜く力をつけて、テストや部活動に全力で取り組もう

佐野 和雄



先日の「先輩に学ぶ会」では、深澤光様に「人生における『満足度』vs『貢献度』」と題して講演をいただきました。皆さんの感想を読ませていただくと、「人生の満足度は、家族・仲間・社会全体への貢献度と関係が深いことが分かった。」、「目標や志を持って、それに向けて満足できるように努力することが大切で、それは貢献度につながっていることが分かった」、「石油を掘る仕事は面白そう。」「余命宣告を受けながらも、私たちのために伝えてくれた思いを大切にしたい。」などの様々な思いをもてたことがわかりました。とても良い時間でした。講演会を企画してくれた同窓会の皆さんのお陰です。

さて、今月は「やり抜く力」について皆さんと一緒に考えたいと思います。この「やり抜く力」はグランドデザインにも示してある大切な力です。今月中旬には「定期テスト」があり、下旬からは「中体連大会」が始まります。そこで、良い結果を出し、次につなげていきたいものです。良い結果を出すためには、やろうと決めたことをやり続けることが必要で「やり抜く力」が必要となります。やり抜く力というのは、私たちが思っているより重要で、「やり抜く力」という本を著しているアンジェラ・ダックワースさんによれば、「学力や運動での成績上位者、社会で成功を収めている人は、持って生まれたIQや運動能力が抜群の人ばかりでなく、『やり抜く力=GRIT』をもっているかどうかでそれを決める」としています。そして、その力は、人生のあらゆる成功を決める「究極の能力」ともしています。

「やり抜く力=GRIT」は、G Guts: 困難な状況にも立ち向かう力 R Resilience: 立ち直る力、失敗しても続ける力 I Initiative: 自ら進んで行動する力、自分で目標を見据える T Tenacity: 粘り強さ、諦めない心、最後までやり遂げる であると定義しています。また、そのために興味や目的を持つこと、意味のある練習することが大切だとし、次のステップを踏むことが重要であるとしています。

- ①大きな目標につながる小さな目標をもつ
- ②小さな目標を確実に達成していく
- ③ゴールに到達した時に取組を振り返る
- ④次の目標に向けてこのステップを繰り返す

この4つのステップはテストや部活動でも有効です。目標をたて、どのように実現するか、小さな目標や計画をたて、人に言われる前に自分から行動し、取組や成果を振り返りながらこの歩みを繰り返していくことです。深澤光さんのお話にも通じるところがありますね。まずは、今月の定期テストと中体連大会に向けてこの取組を実行し、この考え方を具体的に身に付けていきましょう。この成功体験が今後の大きな力になります。

今日は「やり抜く力」について考えました。

『実り多き学年行事』

<3年生修学旅行> 実行委員長: 池田 玖斗



僕は実行委員長として、学年全員に指示を出すことや実行委員に指示を出すことが多くありました。今まで人の前に立つことがなかったので、初めのうちはすごく緊張して言葉が詰まってしまいました。前に立つ機会が増えるにつれて、だんだん慣れてきて、大きな声ではっきり指示を出せました。これからは、マスクを外すことが増えるので、そこでも伝える相手に聞こえる声で話せるように心がけたいです。実行委員長を務めた経験は、僕にとって良い経験になりました。この頑張りを無駄にせず、普段の学校生活につなげていきたいです。

<2年生林間学校> 実行委員長: 深澤 仰雅



今回の林間学校では、主に集団行動をしました。一日目では、静かにすべき場なのに喋ってしまう人がいたり、集会などの

時間に遅れてしまったりということがありました。しかし、二日目の朝の集いではほぼ全ての人が林間学校で身に付ける力である「2分前行動」ができていました。しかし、他の目標である「一回で指示を通す」などができていませんでした。この学年は、意識すれば成長できるので、今後の学校生活に生かしていけたらいいと思います。

<1年生SDGs学習> 実行委員長: 藤巻 里香



私はこの3日間で、多くのことを学び、仲間の良さを感じることができました。防災について、地域について、障がいやSDGsについて、新しく学ぶこと、これまでの知識を深めること、多くの学びがありました。私自身、とても良い学びができました。この白尾セミナーを通して、これからの生活をよりよいものにしていきたいと思っています。

<6月の予定>

- 1日(木) 専門委員会
- 2日(金) 全校集会・英語検定
- 6日(火) 生徒総会(5・6時間目)
- 7日(水) 市内全体研修会
- 8日(木) 耳鼻科検診
- 9日(金) 漢字検定
- 15日・16日(木・金) 定期テストI
- 21日(水) 職員会議
- 22日(木) 第1回学校評議員会
- 23日(金) 部活動壮行会(5・6時間目)・歯科検診(2年生)
- 24日(土) 中体連市内大会(野球・テニス・柔道)
- 25日(日) 中体連市内大会(野球・ソフト・柔道・バスケ 予備日: テニス)
- 27日(火) 生徒集会・歯科検診(1年生)
- 28日(水) 読み聞かせ(1年生)
- 29日(木) 専門委員会
- 30日(金) 全校集会・学校保健委員会

『交通安全教室・全校での実施』



交通安全教室が全校生徒対象に開催されました。今年度は、自転車乗車時のヘルメット着用の努力義務化に伴い全校での受講となりました。(以下生徒感想)

・改めて交通事故の怖さを感じることができまし、歩道を歩くときの安全な歩き方や自転車を乗るときのルールの再確認をすることができた。

・今までは、ヘルメットをしなかったことがあったけど、今日「とうふ」での実験を見てヘルメットをすることは大切だなと思った。



『先輩に学ぶ会』



同窓会主催の「先輩に学ぶ会」が行われました。今回は、第21期卒業生の深澤光さんを講師でお迎えして『人生における「満足度」VS「貢献度」』と題して行いました。生徒の心には様々な形で残るものになりました。(以下生徒感想)

・私も満足できる人生を送りたいな。と思いました。一日一日を楽しく、後悔のない人生にこれからしたいと思いました。

・今回の講演を聴いて「満足度＝自分が主体、貢献度＝周りが評価」というワードが印象に残りました。来年は最上級生の3年生になります。3年生になるに向けて今から意識して生活していきたいです。

・私は、今回の講演を聴いて、生きていく上で社会や周りの人に貢献することは大事なことだと思いました。卒業するまでに三中にも周りの先生や友達にたくさん貢献していきたいと思いました。

・世界を飛び回って色々な経験をしていることがすごいと思いました。余命宣告を受けながらも、私たちのために講演に来ていただきありがとうございました。

<7月の予定>

- 1日(土) 中体連市内大会(野球・ソフト・テニス・バスケ・サッカー)
- 2日(日) 中体連市内大会(野球・サッカー・バレー、予備日: ソフト・テニス)
- 3日(月) SOS出し方講座(2年生)⑥
- 5日(水) 薬学講座
- 7日(金) 思春期講座
- 8日(土) 中体連市内大会(バレー・卓球・サッカー・水泳、予備日: 野球)
- 9日(日) 中体連市内大会(卓球・サッカー・剣道・水泳、予備日: バレー)
- 13日(木) 三者面談(19日まで)
- 18日(火) 生徒集会
- 20日(木) 給食終了
- 21日(金) 終業式 夏休み(7/22~8/24)
- 23日(日) 中体連市内大会 陸上競技
- 30日(日) 吹奏楽コンクール

